

石岡市報

12月号

第45号
毎月1回
28日発行

発行所 石岡市役所
石岡市大字石岡408番地
電話(代表) 38番

人口と世帯 (11月30日現在)
世帯数 7,277 世帯
人口 (男女) 17,591 人
計 36,580 人

市民教室

診療報酬

国民健康保険の医療者に対する治療代を計算するに、厚生大臣が社会保険医療協議会にはかつて決定する診療報酬点数表というものがありません。その内容は初診料が何点、再診料が何点、何の注射が何点、処置料が何点

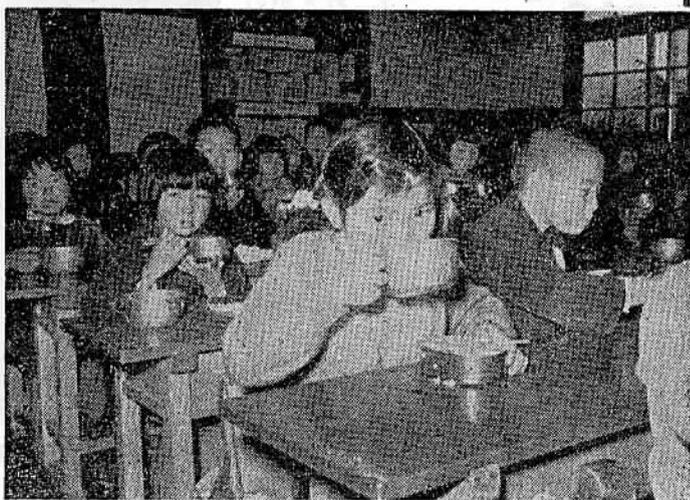
入院料が何点などと、診療行為ごとに点数が定められていて、その種類は千余ほどあります。そのほかに、薬価表といつてこれも三千余種の薬の値段がきめられていて、その値段に応じて何の薬を何グラム使ったから、それ

が点数表の何点につくというように計算をしております。また夜間や難路の往診は点数表の何点増しというようにきめられてあるのですが、その夜間とは、いつからいつまでをいうのか、難路とはどんな路か、また二種類以上使う混合注射は、どう計算をするのかなど、診療報酬の点数は細かに分れております。

たものが、保険の診療報酬金額になるのですが、この一点単価は十一円五十銭(大都市は十二円五十銭)となつております。現行のこの単価は昭和二十六年当時決められたもので、一点単価の中には医者の技術料や生活費というふうなものや、医療の材料費や経費などの物の値に類するものが入つております。

学校給食

食事を通して養われるモラル



※にあり、まだまだその域に達してはいない。学校給食状況調査による最近の給食人員は、小学校児童四、八四五人、中学校生徒二、一九四人、教職員二〇一人で、給食率は一〇〇%である。しかし、給食施設設備やその修繕費、給食従業者の人員費は市の負担で、給食材料及び燃料費の大半(一部市負担)が父兄の負担となつてゐるので、児童や生徒が数人ある家庭はなかなか負担金を出しきれないという声もあり、給食回数を増すことや完全給食に切替えることは、なかなか実現できない状況にある。一ヶ月間の給食費は完全給食で一〇〇円程度、補食給食は二〇〇円、四〇〇円程度。市から完全給食校に見学一人当り五五〇円、補食給食

末端浸透には、更に努力が必要

日常生活における食事について正しい理解と望ましい習慣を養うため、二十九年六月小、中学校などの義務教育を対象に学校給食法が定められた。食物を通して行われる学校教育は教師と子供と父兄との親近感が生まれ、共同生活に馴れ、やがては食事を通して人間のモラルが養われるので、学校指導要録のカリキュラム(教育課程)に組入れる声は全国的なものになつてゐる。市内小、中学校十一校のうち、補食給食を実施している。完全給食が二校(三村小、関川小)で、他の学校(三中を除く)は給食回数週に小学校が三回、中学校で二回という状態。

六日に出初式

放水式は柏原池で

恒例の新春消防出初式は六日九時から府中中学校々庭で行ない、川並市長の点検を受けることになつた。当日は消防団二十三分団、五二五名が集合し、服装点検

などを行った後、市内柏原池で放水式、機械器具点検を実施する予定。なお、早朝五時と八時には、六秒間隔の十五秒吹き鳴らしサイレンを合図することになつてゐる。

高浜入 早期実施の要望書提出

高浜入干拓事業は、昭和二十五年から五ヶ年間、霞ヶ浦土地改良区によつて調査されてきたが、このほど干拓の可能性が明らかとなつたので、高浜入干拓同盟会会長金子塚豊氏は、中央関係官庁に干拓事業の早期実施要望書を提出した。

明年度の予算編成方針を説示

川並市長は健全財政運営のため、明年度予算編成の方針を次の通り課長会議で説示した。①ベースアップによる人件費の増加負担が少くないので、備品、消耗品等は極力削減し市の予算は本年度の枠を越えないようにしたい。②負担金、補助金等は原則として県負担金審議会で決定される。③各課から提出する事業費の予算案には必ず事業計画書を付けること。④繰出金は、特別会計予算内の節約により、最少限にとどめたい。なお、各課の予算案書は十五日までに提出することとし、一月中旬頃までに重点事業を検討し、引き続き予算査定に入る予定。

近火見舞御礼のピラ

去年一月、市議会総務委員会の提唱で「近火見舞御礼」のピラを、廃止しようとする。各戸に配布する。これは全廃したいと皆さまに呼びかけましたが、一向に守られず、今日にいたつて六ヶ月前後あるという。給食費の支払困難な家庭の経費負担が、もつと軽減され、また一般家庭の学校給食に対する協力がもう一段強化されるという見方がある。新治郡学校給食会の幹事をさ

川並市長上京 国道新設の陳情

六号国道の水戸―土浦間の改良舗装工事は、きはめて緊急を要する現今問題となつてゐるので、六号国道改修期成同盟会長である川並市長は二十三日上京、石岡市の外郭線迂迴国道新設などの早期実現を各政党関係各庁を陳情した。

家畜共進会の審査報告

県畜産連合会、県家畜共進会による一〇年度肥育牛共進会は、七、八日、石岡家畜市場で開かれた。全県下から出品された優良牛は三五頭にのぼり、県種畜場長須永健児氏が委員長となり、審査が行われた。その報告概要は次のとおり。



農夫 農夫の手から落ちた一粒の種子は、やがて、数千粒の穂りとなつて収穫期を迎える。農業経済の流れは、このように生産から消費へ、そして一部が畜えられて次の生産を大きくする。

「石岡の姿」写真コンテストは絶賛を浴び、応募一六三三点にのぼつてゐるが、これが整理の都合上、審査会は一月中旬に持ち越すことになつた。なお、メスは、去月二十日までとなつてゐるが、産業的

十年後の夢

応募要領
◇字数は二百字内外
◇紙上掲載氏名は自由
(投稿には、町名、氏名、職業、男女別、年令明記のこと)
◇市役所秘書企画課企画係あて
◇締切 一月二十日
一月号本紙に特輯の予定

意見を募る

私たちは、今、あらゆる面で才二の新しい転換期に立つてゐます。新しい理念と構想による住民皆さんの期待にそう開発計画を樹立し、皆さんの福祉にそのねばりませぬ。市はここに、広く皆さんから、石岡十年後の夢と題し、建設的な単的意见を募ることになりました。

お願い

年末、年始のため、本月二十八日から明春四日まで一般事務は休ませていただきます。石岡市役所

写真の応募が少ないので、一月初旬まで受付けることになつてゐる。

いしおか市報 県主催による市町村広国コンクールへ 報紙コンクールは、このほど県秘書公聴課で行われ、当市発行の市報いしおかは特選に入選、全国広報紙コンクールに参加することになつた。

